

フルシクロビン PET/CT 検査説明書兼予約票

氏名

殿

検査日： 年 月 日 曜日 時 分

※検査当日は 初診 再診 で手続きを済ませて、予約時間の 30 分位前までに核医学受付までお越しください。

★本検査では、高額な放射性医薬品を使用します。

当日の医薬品のキャンセルは出来ないため、検査をキャンセルする場合は、前週金曜日の 15 時までに核医学検査室(直通電話:03-5273-6881) までご連絡下さい。

当日に発熱や体調不良等で来院出来ない場合も、速やかにご連絡をお願い致します。

[フルシクロビン PET/CT 検査とは]

初発の悪性神経膠腫の診断を行う検査です。

脳腫瘍では主に MRI を用いた画像診断が行われていますが、正常な脳実質と腫瘍の境界は不明瞭なことが多く、腫瘍摘出術の計画時に摘出部位や摘出範囲を適切に判断できない場合があります。この検査は、アミノ酸トランスポーターをターゲットとした PET 用放射性診断薬 (^{18}F -Fluciclovine: アキュミン®) を用いて、悪性神経膠腫の腫瘍範囲を MRI よりも正確に画像化することができます。この画像を MRI による摘出計画時に補助的に用いることで、より正確な摘出範囲の決定が可能になります。

[検査の安全性]

この検査では、 ^{18}F (フッ素 18) という放射線同位元素を含む薬剤を注射します。 ^{18}F は半減期が 110 分と大変短く、放射能は時間と共に少なくなります。PET/CT 検査では ^{18}F による被ばくに CT による被ばくが追加されます。この検査による放射線の影響は、バリウムを飲んで行う胃の X 線検査の 2 倍程度、一年間に自然界から受ける被ばく (自然放射線による被ばく) の 4~6 倍です。また、注射する薬物の量が非常に少なく、アレルギー反応などの合併症や重篤な副作用はありません。注射時の熱感などもなく、非常に安全性の高い検査です。ヨード造影剤にアレルギーのある方、腎機能の悪い方でも安全に検査が受けられます。体から出る放射線は時間と共に少なくなります。検査当日は乳幼児や妊産婦との接触をできるだけ控えてください。

[検査の基本的な流れ]

注射前 3 時間はお食事を摂らないようお願いします。(飲み物はかまいません。)

- 注射 放射性医薬品を静脈注射します。
- 安静 注射後は 20 分程度安静にさせていただきます。
- 撮影 PET 装置のベッドに横になっていただきます。20 分程度かかります。

何かわからないことがあれば、遠慮なくお問い合わせください。

問い合わせ先、予約受付

国立国際医療研究センター病院

直通：TEL： 03-5273-6881 放射線核医学科予約受付

FAX： 03-5273-5251

代表：TEL： 03-3202-7181 内線 2390